

平成 29 年 6 月 8 日
九州地方整備局

重機の遠隔操縦を可能とする装置を大分県へ貸し出します。 ～豊後大野市朝地町の地すべり対策を支援～

- 大分県からの要請を受け、九州地方整備局が所有している重機(油圧ショベル)の遠隔操縦を可能とする「遠隔操縦装置」を大分県へ派遣(1台)します。
- 明日(6/9)以降、豊後大野市朝地町で大分県による地すべり対策に活用される予定です。
- 「遠隔操縦装置」は、旧式装置の課題を踏まえ、昨年度、九州地方整備局が新たに開発し、本年4月に九州技術事務所へ導入したものです。本装置は重機に簡単に設置でき、容易に運搬できることが特徴です。

《今後の予定》

- 6月9日(金) 10時
豊後大野市役所 朝地支所[※]へ
「遠隔操縦装置」を派遣(1台)
[※]大分県豊後大野市朝地町朝地 891 番地
- 同日の午前中
重機へ「遠隔操縦装置」を設置
- 同日の午後以降
「遠隔操縦装置」の操作手法等を
大分県へ指導し、県へ引き渡し予定



重機に遠隔操縦装置を設置した様子
(装置を設置した状態でも有人施工が可能)

【問い合わせ先】

※全般的な問い合わせ
九州地方整備局 災害対策本部
企画部企画課長 大場 慎治
電話：092-414-7301 (本部直通)

※6/9(金)現地に関する事項
大分河川国道事務所
地域防災調整官 井手 隆幸
電話：080-8379-2312

《参考》重機(油圧ショベル)に設置可能な「遠隔操縦装置」

○ 災害発生後、調達しやすい重機(油圧ショベル)に現地で設置可能な遠隔操縦装置を開発。
本年4月から九州技術事務所へ配備。

□遠隔操縦装置の必要性

[背景] 緊急に復旧作業が必要な災害現場において、迅速かつ安全に作業を行うことが重要。

[課題] 遠隔操縦可能な重機が市場に少ない。現地搬入に時間が掛かる。

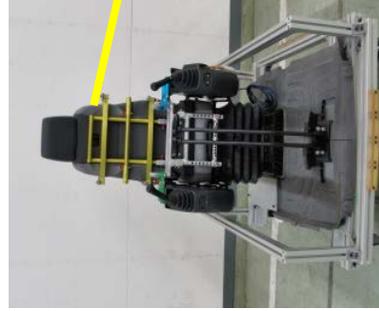
[解決策] 重機に簡単に設置でき、容易に運搬できる装置の開発。

□遠隔操縦装置の開発コンセプト

- 誰でもすぐ設置
 - ・ 30分程度で設置可能
- どれにでも設置
 - ・ 既存の重機(油圧ショベル)にメーカー問わず設置可能
- すぐ運転
 - ・ 設置後すぐ作業可能、装置設置状態での搭乗運転も可能
- すぐ運搬
 - ・ 分割可(1BOXで運搬)、空輸可



装置設置状態での搭乗状況



遠隔操縦装置の設置状況



遠隔操縦による復旧作業例



遠隔操縦装置の分解状況